



2010年10月22日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

## 投資信託の取扱銘柄数1,000本突破 国内最大級のラインアップがさらに充実

～ノーロードファンドと人気の毎月分配型ファンドの取扱い本数は国内No.1～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2010年10月22日（金）に投資信託の取扱いを27銘柄追加いたしました。これにより、当社の取扱銘柄数は1,003本※1となり、国内最大級※2のラインアップ数がさらに充実いたしました。

なかでも、購入時の申込手数料が0円であるノーロードファンドの取扱本数は218本、毎月分配型ファンドの取扱本数は312本となり、国内No.1※2のラインアップを投資家のお客様に提供しております。

国内最大級のラインアップのさらなる拡大により、これから投資信託を始めたい方、すでに投資信託をお持ちの方にも、「探せる」「選べる」「見つかる」便利なサイトづくりを目指し、お客様サポートをさらに充実してまいります。

今後もお客様本位の姿勢を貫き、個人投資家のお客様の多様な投資ニーズにお応えするため、今後も積極的に取扱銘柄の拡大をすすめ、商品ラインアップの強化・サービスの向上を加速させてまいります。

### ■取扱銘柄区分別本数（2010年10月22日現在）

銘柄区分	取扱銘柄数
取扱本数合計	1,003本
内ノーロード（手数料0円）銘柄	218本
内毎月分配型銘柄	312本

※1 国内の公募型投資信託（追加型公社債投信を除く）の取扱本数（外貨建てMMF、MRF、MMF8本を含む）

※2 当社調べ（2010年10月22日時点）

#### 【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。



商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会